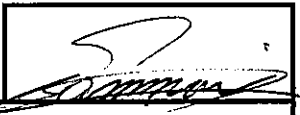


デイレポート

船長署名



船名	大島丸	情報発信日時	2024 年 5 月 21 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位		大島波浮港沖	
		<Lat. 34 - 41 N/S Long. 139 - 28 E/W>				
	停泊中	時 分	概位			
		<Lat. - N/S Long. - E/W>				
	錨泊中	時 分	概位		沖	
		<Lat. - N/S Long. - E/W>				
	操業中	時 分	概位			
		<Lat. - N/S Long. - E/W>				
	観測中	時 分	概位		沖	
		<Lat. - N/S Long. - E/W>				
本船状況 気象海象	針路：	適宜 度	船速：	適宜 kt	天候：	bc
	風向：	ESE	風速：	2.0 m/s	視界：	7 浬
	波高：	1.0 m	風浪階級：	1	うねり階級：	1
乗船者 状況	乗組員	現在員：	19 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	生徒	現在員：	15 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	指導教官	現在員：	3 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
	支援員	現在員：	1 名	健康状態：	良好	不良
		摘要：				
○本船動静						
5月21日09時29分～09時46分 ノルパックネット観測実施(ワイヤー長:200.0m)						
5月21日10時03分～10時41分 CTD観測実施(ワイヤー長:700.0m)						
○避航・避難理由						
Nil						
【学校側コメント】						
昨日は、お昼前には風下側の大島：間伏（通称バームクーヘン：切通し）沖合に到着。通常ですと、そのまま漂泊するのが本当ですが、生徒の航海当直の実施回数が少ない班があったため、航海日誌の実際の記入の仕方・船位の求め方・操舵の仕方・周囲の見張りの仕方等々、未経験の実習を学習して貰おうと、キャプテンは、風下になるような大島を半周する針路を設定。こうすれば航海日誌へ記入する定刻の記載内容が変化しますし、生徒はその時の実際の変化を直接に観ることで記載内容を更に知ることができるからです。16:00には生徒の航海当直も終了しました。揺れの少ない場所での実習メニューを確実に実施出来て学びの大きい1日だったと思います。 午後は恒例になりつつある棒ずりでのデッキ洗い。甲板長から、また褒められました！実施する毎に気合が入っていると。 明後日、下船する瞬間まで協力し合う15名であることを願っています。深夜の巡検時、15名のいずれもが熟睡していました。船酔い者も元気になりました。皆、元気です！						